



竹林

白河市立五箇中学校だより No.15

発行 令和2年7月10日
発行責任者 校長 菅野 靖



教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒〔知〕
広い視野をもち、思いやりのある生徒〔徳〕
心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒〔体〕

バレーボール部の3年生、交流試合で目標達成



7月4日（土）に女子バレーボール部が大信中学校体育館にて、3年生にとっては最後の交流試合を行いました。

県南地区の中体連大会がなくなった代わりに、今までの練習の成果を表現する場として、交流試合を顧問の先生方（平松大夢先生と藤井香澄先生）が交流試合を設定しました。交流試合の相手チームは大信中・泉崎中（合同チーム）と表郷中、白河中央中で、新人大会では一度も勝利することができない相手でした。3年生の意気込みは、「攻める!」「最後まで打つ!」「楽しむ!」で、自分達の今までの辛い練習を信じ、「試合を楽しみながら絶対に勝つ」という意気込みをひしひしと感じました。また、親さんの思いも「練習してきたことは間違いない!自信を持って頑張れ!」「お互いにカバーし合い、声を出して頑張れ!」「頑張ってきた努力を信じ、悔いの残らない試合に!」など、努力の成果を示し、納得したプレーをして欲しいという強い願いを感じました。後輩も、先輩の最後の試合に花を添えられるように感謝を伝える場として一生懸命にプレーしていました。3年生の努力、保護者の願い、後輩の思い、そして、今まで時間と思いを掛けてきた顧問の熱意のお陰で、一度も勝つことがなかった相手から勝利を勝ち取ることができました。



【3年生の試合風景】

3年生の一人一人の勇気ある全力プレーと、全員で気持ちをつなぐバレーボールができ、保護者の方々や顧問の先生方に成長した姿を披露できたことは、3年生にとっても特別な想いがあったと思います。何よりも、関わってくださった方々に、感謝の意を表せた試合だったのではないのでしょうか。最後に、「努力は人を裏切らない」ことを身を以て証明をしてくれた3年生の今後の更なる飛躍を期待します。

防犯教室を行いました



7月8日（水）の6校時に防犯教室を行いました。学校に不審者が侵入してきたことを想定しての避難訓練を行い、その後白河警察署生活安全課の[真船 千恵美]様をお招きし、講話を頂きました。登下校中などに不審者に遭遇した時の対応の仕方「いか・の・お・す・し」やSNS犯罪についてお話を頂きました。

最近、不審者が白河市や近郊にも出没していますので、十分に注意しながら登下校して欲しいと思います。また、保護者の方々を始め地域の方々の見守りも、今後ともよろしく願いいたします。